

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公表番号】特表2020-536746(P2020-536746A)

【公表日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-051

【出願番号】特願2020-520653(P2020-520653)

【国際特許分類】

B 2 2 D 11/124 (2006.01)

B 2 2 D 11/16 (2006.01)

B 2 2 D 11/22 (2006.01)

【F I】

B 2 2 D 11/124 N

B 2 2 D 11/16 1 0 4 P

B 2 2 D 11/22 B

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月10日(2020.4.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

前記鋳片を2次冷却させる過程のうち、前記第2の噴射を開始するに当たって、前記鋳片のヘッドがゾーンの開始地点に達するとき、前記開始地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始するか、前記鋳片のヘッドがゾーンの終了地点に達するとき、前記終了地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始するか、あるいは、前記鋳片のヘッドがゾーンの開始地点と終了地点との間のいずれか一つの地点に達するとき、前記いずれか一つの地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始する請求項2に記載の鋳造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記鋳片を2次冷却させる過程のうち、前記第2の噴射を開始するに当たって、前記鋳片のヘッドがゾーンの開始地点に達するとき、前記開始地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始するか、前記鋳片のヘッドがゾーンの終了地点に達するとき、前記終了地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始するか、あるいは、前記鋳片のヘッドがゾーンの開始地点と終了地点との間のいずれか一つの地点に達するとき、前記いずれか一つの地点を含んでいる現在のゾーンへの第2の噴射を開始することが好ましい。

前記第2の噴射を開始する複数のゾーンのそれぞれにおける位置を示す噴射制御値を設定する過程と、設定された前記噴射制御値に対応するいずれか一つの地点を基準位置として設定する過程と、を含み、前記鋳片を2次冷却させる過程は、前記鋳片のヘッドが基準位置に達したか否かを判断する過程と、前記鋳片のヘッドが前記基準位置に達すると、前記現在のゾーンへの前記第2の噴射を開始する過程と、を含むことができる。

【手続補正3】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図10
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図10】

